

会議顚末書

						記録者	副主査 堀内 紗矢香		
供 覧	市 長	副 市 長	部 長	次 長	課 長	課長補佐	主 査	査 長	グループ員
件 名	令和 8 年度第 2 回次長会議								
年 月 日	令和 8 年 6 月 23 日（火）								
時 間	午後 1 時 30 分～午後 3 時 10 分								
場 所	3 階庁議室								
欠 席 者	なし								
内 容	【付議事項】 1 防犯灯制度の見直しについて 資料に基づき防災安全課から説明 《主な意見・質疑等》 ・ 公費負担をしている 450 基の防犯灯とは何か。 → 道路公園課や教育総務課など、市が支払いを行っている防犯灯である。 ・ 「総量規制」とあるが、防犯灯が少ない地域もあるのが現状であり、そうした地域には新たに設置することにも必要になる。全体でのバランス・公平性を確保しながら総量の調整を行ってほしい。 → 防犯灯が少ない地域については、設置数が増えることもある。全体最適化を進める中で、更新の際により照度の高いものを設置するなど機能の向上も行い、防犯機能の維持・強化を図っていく。 ・ 通学路などで、どうしても暗いから防犯灯を設置してほしいといった要望には応えるのか。 → 例えば、通学路や見通しの悪い道路、歩行者の多い場所、既存照明がない場所などについては、現地調査を実施した上で設置を検討していきたいと考えている。 ・ 照射の範囲が広いものに交換することにより、明る過ぎるなど弊害はないか。 → 照射範囲は広がるが、明るさ自体は変わらないので問題は出ないと考えているが、特に農地に付ける際は、光害が生じないように配慮する必要がある。 2 龍ヶ崎市障がい福祉計画及び障がい児福祉計画の改定について 資料に基づき障がい福祉課から説明 《主な意見・質疑等》 ・ 重点的に取り組むとしている 4 項目はどのように選定したのか。 → 国から示されている指針などから、市として実施すべきものを選定した。 ・ 現計画の評価の進捗状況はいかがか。 → 各課に進行管理の照会をかけたものを現在集計している状況である。 → 今後のスケジュールを鑑み、現計画の評価を早期に進めていくのが望ましい。 ・ 令和 7 年度に実施したアンケート結果は、本計画の改定に反映させるのか。 → 計画に反映させている。例えば、アンケートで「どこに相談したらよいか分からない」、「相談する相手がいない」などといった意見が得られたことから、重点的に取り組む項目に「相談支援体制の充実・強化等」を盛り込んでいる。								

	・ 本計画の改定にあたっては、最上位計画の後期基本計画策定との整合性を図っていただきたい。 3 龍ヶ崎市いのち支える自殺対策計画の改定について 資料に基づき障がい福祉課から説明 《主な意見・質疑等》 ・ 現計画の評価の進捗状況はいかがか。 → 各課に照会をかけたものを現在集計している状況であり、7月中に自殺対策推進委員会で報告する予定である。 ・ 本計画の改定にあたっては、最上位計画の後期基本計画策定との整合性を図っていただきたい。 4 中小企業・小規模企業振興基本計画の改定について 資料に基づき商工観光課から説明 《主な意見・質疑等》 ・ 次期計画で重点的に取り組む事項など、資料に記載してはどうか。 → 重点的な取組については、アンケート結果などにより変わってくる部分もあるが、記載について検討する。 5 龍ヶ崎みらい創造ビジョン for2030 後期基本計画の策定について 資料に基づき企画課から説明 《主な意見・質疑等》 ・ 国民年金制度の運営については、市としては申請手続きの受付をしているだけであり、運営は年金事務所で行っているため、方向性として載せなくてもよいと思うが、改めて担当課にも確認してみる。 【その他】 特になし。		
要 措 置 事 項			
情 報 公 開	公 開	非公開（一部非公開を含む）とする理由	
		公開が可能となる時期（可能な範囲で記入）	